

北屋敷子供会 最優秀 入賞作品決まる

大野町「冬の電飾コンクール」



冬の電飾コンクールの入賞者ら＝大野町黒野、町総合町民センター

最優秀作品賞に選ばれた北屋敷子供会の作品＝同



大野町一帯で開かれた「冬の電飾コンクール」(同町総合町民センター主催、

岐阜新聞社 岐阜放送後援)の表彰式が30日、同町黒野の同センターで開かれ

た。最優秀作品賞には北屋敷子供会が輝いた。コンクールは、毎年開かれ12回目で、21の団体、個人が参加した。作品は昨年11月16日～12月25日に、メイン会場の同センター周辺と住宅などに設置された。来場者による投票結果を基

に、審査会で入賞6作品を決めた。

表彰式では同センター管理運営共同体の代表者で山辰組の馬淵和三社長や、宇佐美晃三町長らから受賞者に賞状などが手渡された。光のアーチを出品した北屋敷子供会の小島真由美会長は「多くの人が投票してくれてありがたい。次もみんな楽しんでながら作りたい」と喜びを語った。

(杉原康仁)
その他の入賞者は次の皆さん。

▽優秀作品賞 NPO法人くろの▽大野町長賞 大野町商工会女性部、所一二三▽岐阜新聞社賞 西濃建設、近藤義道